



ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社 2014年1月期 第1四半期決算補足資料

前期買収国内外子会社との融合が順調に推移し、
前年同期比 売上高: +38.9%、営業利益: +24.9%
スマホ向けアプリ・海外・アミューズメント機器デバッグ、
ユーザーサポート業務が増加し、四半期最高売上高更新

証券コード: 3657
銘柄略称: ポールHD
2013年6月7日

1. 2014年1月期 第1四半期決算概況	・・・ 2
2. 2014年1月期 連結業績予想	・・・ 7
3. ＜参考＞会社概要・事業内容	・・・11
4. ＜参考＞今後の事業戦略	・・・15

1-1. 2014年1月期 第1四半期 連結業績概況

前期国内外子会社買収による営業シナジー、受注能力拡大
スマホ向けアプリ・海外・アミューズメント機器デバッグ、Eコマース
向けユーザーサポート業務が増加し、前年同期比増収増益

単位:百万円(単位未満切捨)

	【当期】 2014/1期 第1四半期 (2013.2-2013.4)		【前期】 2013/1期 第1四半期 (2012.2-2012.4)		前年同期比	
	実績	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
売上高	3,251	- %	2,340	- %	910	+38.9%
営業利益	507	15.6%	406	17.4%	101	+24.9%
経常利益	573	17.6%	439	18.8%	134	+30.6%
四半期純利益	326	10.0%	228	9.7%	98	+43.3%

※比率については表示単位未満を四捨五入

1-2. 2014年1月期 第1四半期 セグメント別業績概況

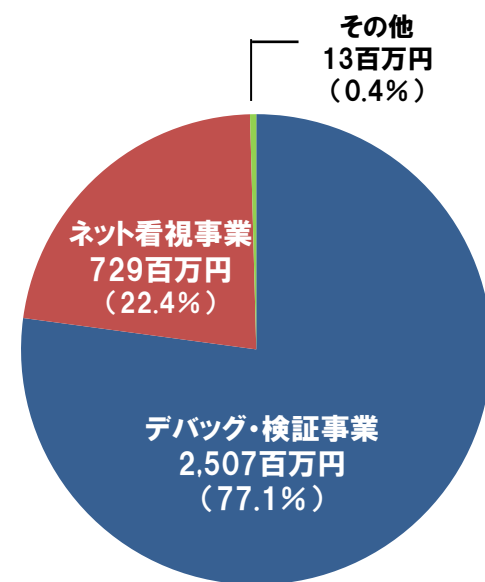


デバッグ・検証、ネット看視ともに四半期売上高が過去最高
グループ企業間の相互送客により1社1社に対する取引を深耕し
デバッグ・看視・ユーザーサポートのワンストップ・フルサービス提供

単位:百万円(単位未満切捨)

		【当期】 2014/1期 第1四半期実績	【前期】 2013/1期 第1四半期実績	前年 同期比
デバッグ・ 検証事業	売上高	2,507	1,738	+44.2%
	営業利益	464	393	+18.0%
ネット 看視事業	売上高	729	601	+21.3%
	営業利益	49	11	+344.4%

2014年1月期 第1四半期
セグメント別 売上高構成比
売上高合計 3,251百万円



※比率については表示単位未満を四捨五入

1-3. 2014年1月期 第1四半期 トピックス

デバッグ・検証事業

売上高 2,507百万円(売上高構成比77.1%)

- スマートフォン向けアプリ・ソーシャルゲームの受注増加
 - ＞ソーシャルゲームメーカーがゲーム性を追求した開発へシフト傾向
 - ＞ネイティブアプリに見られるようにゲームが複雑化し、デバッグ増加
- グローバル展開加速
 - ＞海外5ヵ国8拠点業務体制となり、海外売上割合が当事業の10%超となる
- アミューズメント機器デバッグの受注増加
 - ＞演出性の高い機種が増加していることによるデバッグ増加

ネット看視事業

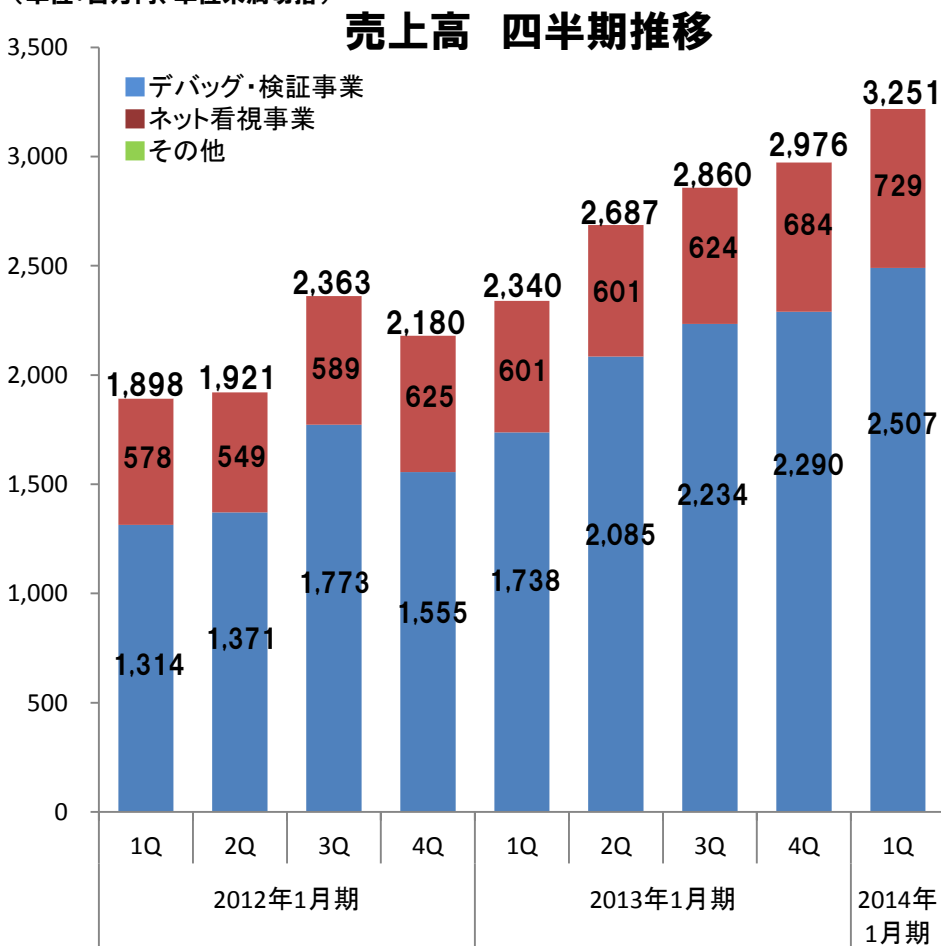
売上高 729百万円(売上高構成比22.4%)

- Eコマース向けユーザーサポート、広告審査受注増加
 - ＞電子書籍関連、ネット通販等の運営サポート、ユーザーサポート増加
- 学校裏サイト調査の受注堅調、延べ19自治体・約8,000校の導入実績
 - ＞当期1Qは提案型入札を中心に16自治体と14私立学校の調査を受託
- デバッグ・検証事業との相互送客
 - ＞デバッグまたは看視のみの取引顧客に対して、グループ共同営業を推進
 - ＞既存顧客との取引深耕＋新規顧客へのワンストップ・フルサービス営業

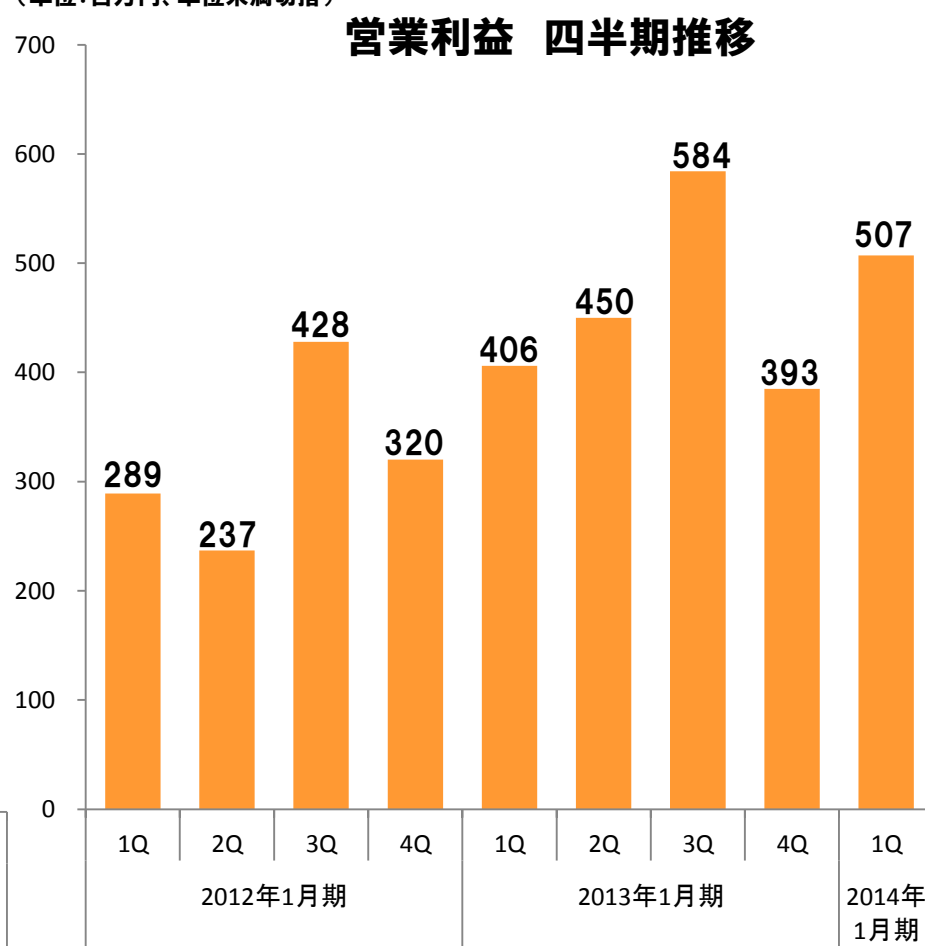
1-4. 四半期業績推移(売上高・営業利益)

前期国内外子会社買収により受注能力拡大、営業シナジー効果
当期1Qは**四半期最高売上高**を更新

(単位:百万円、単位未満切捨)



(単位:百万円、単位未満切捨)



(注)四半期会計期間の売上高、営業利益は、社内管理数値による参考情報です。

1-5. 財政状況 連結貸借対照表

法人税、配当金支払により現金及び預金減少
引き続き借入金ゼロ、自己資本比率79.4%高水準維持

単位:百万円(単位未満切捨)

	2014/1期1Q末	2013/1期末	増減額
流動資産合計	5,931	5,918	13
（うち現金及び預金）	3,954	4,199	△245
有形固定資産	219	221	△2
無形固定資産	1,275	1,320	△44
投資その他の資産	346	405	△59
固定資産合計	1,841	1,947	△106
資産合計	7,773	7,866	△93
流動負債合計	1,558	1,589	△31
固定負債合計	46	121	△74
負債合計	1,604	1,711	△106
純資産合計	6,168	6,154	13
（うち資本金）	1,229	1,228	0
（うち資本剰余金）	1,276	1,275	0
（うち利益剰余金）	3,700	3,657	42
負債純資産合計	7,773	7,866	△93

2-1. 2014年1月期 通期連結業績予想

グローバル展開を本格化し売上規模拡大
国内外にて積極的投資（人・場所・機材）を実施し
中長期にわたり成長可能な事業基盤構築

単位：百万円（単位未満切捨）

		2014/1期 通期予想	2013/1期 通期実績	増減率
売上高		13,028	10,866	+19.9%
営業利益		1,842	1,835	+0.4%
経常利益		1,840	1,885	△2.4%
当期純利益		1,041	932	+11.8%
1株当たり当期純利益		109.97円	106.69円	+3.28円
1株当たり配当	普通	27円	27円	±0円
	記念	-円	3円	△3円

※比率については表示単位未満を四捨五入

2-2. 2014年1月期 連結業績予想 進捗状況

2Q累計予想に対する進捗率は売上高52.7%、営業利益66.2%
デバッグ・検証事業、ネット看視事業とも
積極的投資を行いながら、概ね計画どおり推移する見込み

単位:百万円(単位未満切捨)

	第1四半期 実績	第2四半期(累計)		通期	
		予想	進捗率	予想	進捗率
売上高	3,251	6,169	52.7%	13,028	25.0%
営業利益	507	767	66.2%	1,842	27.6%
経常利益	573	766	74.9%	1,840	31.2%
四半期(当期) 純利益	326	387	84.3%	1,041	31.4%

※比率については表示単位未満を四捨五入

2-3. 株主還元(配当予想)

2014年1月期は1株当たり**27円**を予定

配当政策

連結当期純利益に対し、**配当性向25%**を目途

1株当たりの年間配当金の推移

2012年1月期
実績

19円※

(普通配当19円)



2013年1月期
実績

30円

(普通配当27円+記念配当3円)



2014年1月期
予想

27円

(普通配当27円)

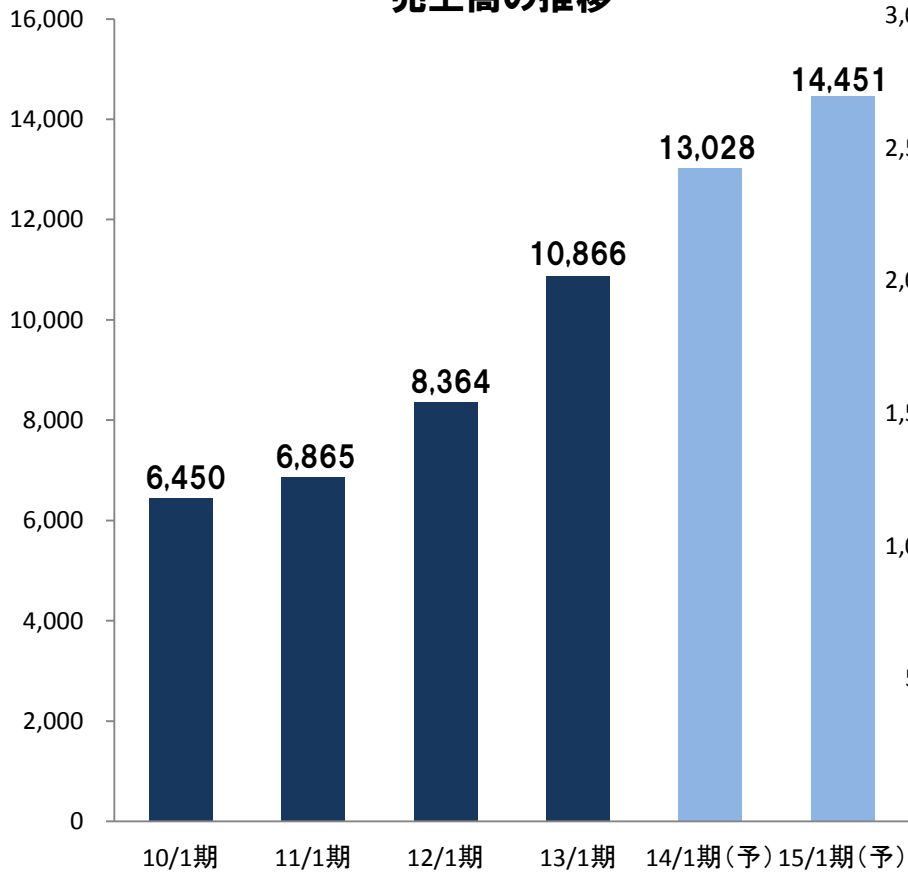
※当社は2013年1月9日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、2012年1月期の配当金額については、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を記載しております。

2-4. 通期連結業績の推移、計画

グループ会社間シナジーを高め、**国内外において市場シェア拡大**
投資分野(海外・ネット看視)を成長させ、増収増益を目指す

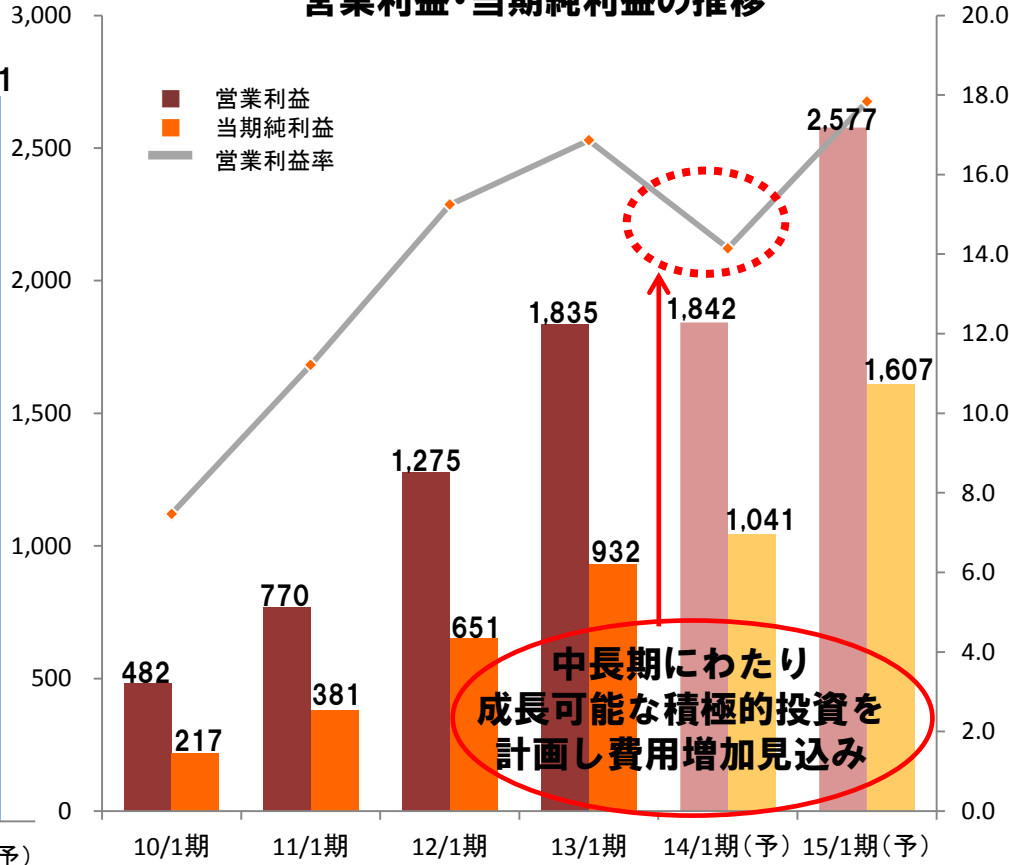
売上高
 (単位:百万円、単位未満切捨)

売上高の推移



営業利益/当期純利益
 (単位:百万円、単位未満切捨)

営業利益・当期純利益の推移



中長期にわたり
 成長可能な積極的投資を
 計画し費用増加見込み

14/1期は13年3月11日公表の業績予想、15/1期は12年9月7日公表の3ヵ年計画を参考情報として記載しております。

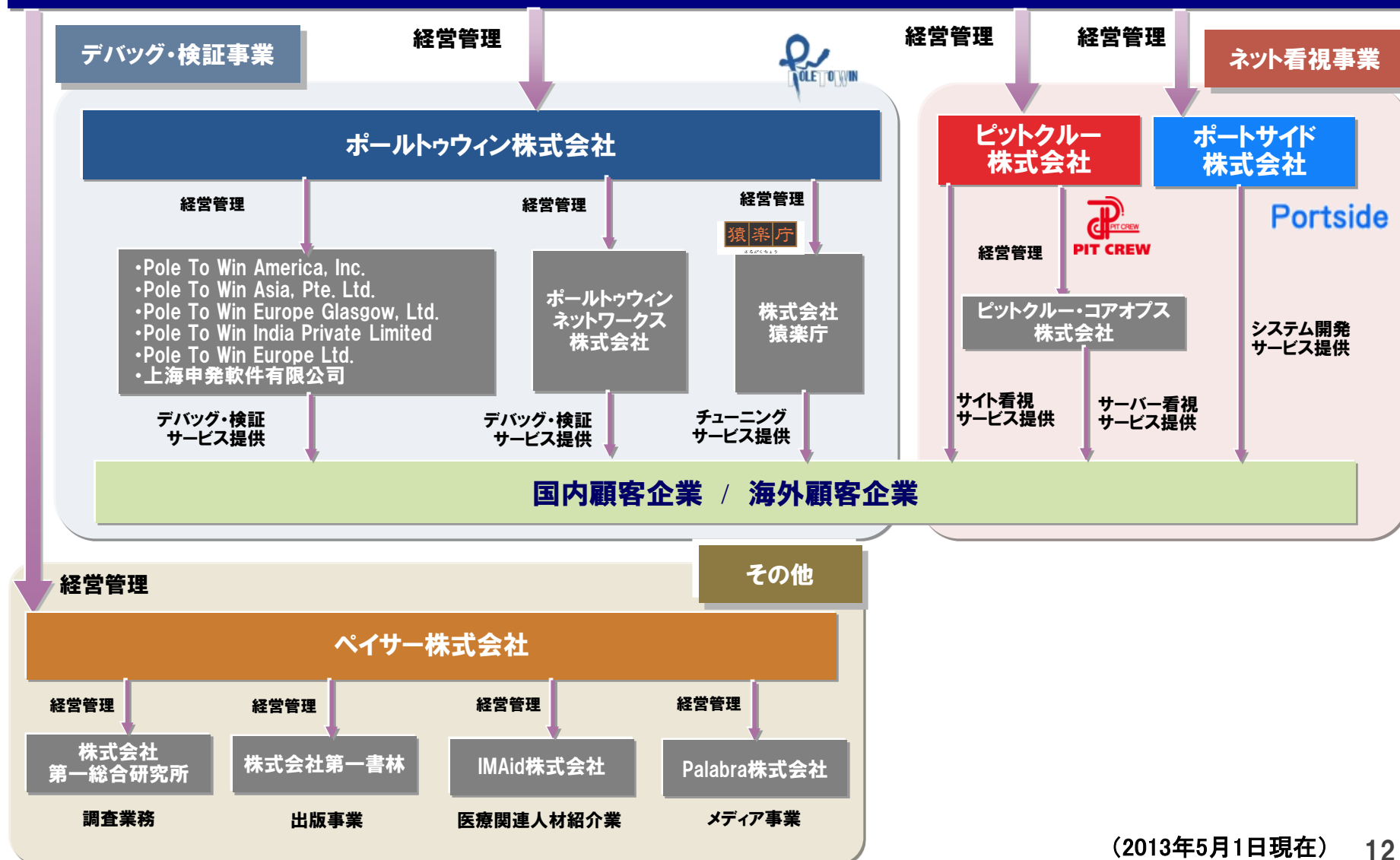
3-1. 会社概要

会社名	ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社	
代表者	代表取締役会長 橘 民義 代表取締役社長 小西 直人	
本社所在地	東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11F	
設立	2009年2月2日	
資本金	12億2,958万円（2013年4月30日現在）	
上場市場/コード	東京証券取引所市場第一部（証券コード:3657 銘柄略称:ポールHD）	
事業内容	当社及び連結子会社17社で構成されるグループ全体の事業活動の支配・管理及びこれに付帯または関連する業務。 【当社グループの主な事業】 - デバッグ・検証事業 ソフトウェア・ハードウェアの品質向上のサポートをするため、不具合の検出を行う事業 - ネット監視事業 インターネットサイトの健全運営をサポートするために、違法有害情報や不正の検出を行う事業 - その他 市場調査、出版・メディアに関する事業等	
連結業績 (2013/1期)	売上高 : 108億6,600万円 経常利益 : 18億8,500万円 当期純利益: 9億3,200万円	連結従業員数: 1,639人 （内正社員数 562人）

(2013年5月1日現在)

3-2. グループの構成(連結子会社17社)

ポルトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社



3-3. 事業セグメント

デバッグ・検証事業

デバッグ・検証とは

ソフトウェアのプログラムが設計・仕様どおりに動作するか、意図しない現象が発生しないか等を確認・報告

- ① デバッグサービス : 主に家庭用ゲーム、モバイルコンテンツ、アミューズメント機器等向け
- ② 検証サービス : 主にIT家電等に対する動作検証作業
- ③ 翻訳サービス : 海外のゲームユーザーに魅力を伝える高品質な翻訳

ポルトゥウィン株式会社	ポルトゥウィンネットワークス株式会社	Pole To Win America, Inc.	Pole To Win Asia Pte. Ltd.
Pole To Win Europe Glasgow, Ltd.	Pole To Win India Private Limited	Pole To Win Europe Ltd.	上海申発軟件有限公司
			株式会社猿楽庁

ネット看視事業

ネット看視とは

インターネットサイトを健全に運営し、利用者が安心できるように、違法有害情報や不正利用を検出・排除

- ① ネット看視サービス : インターネットサイト看視に関するサービス
- ② ユーザーサポートサービス : 電話やメールによる問い合わせへの返信対応等

ピットクルー株式会社	ポートサイド株式会社	ピットクルー・コアオプス株式会社
------------	------------	------------------

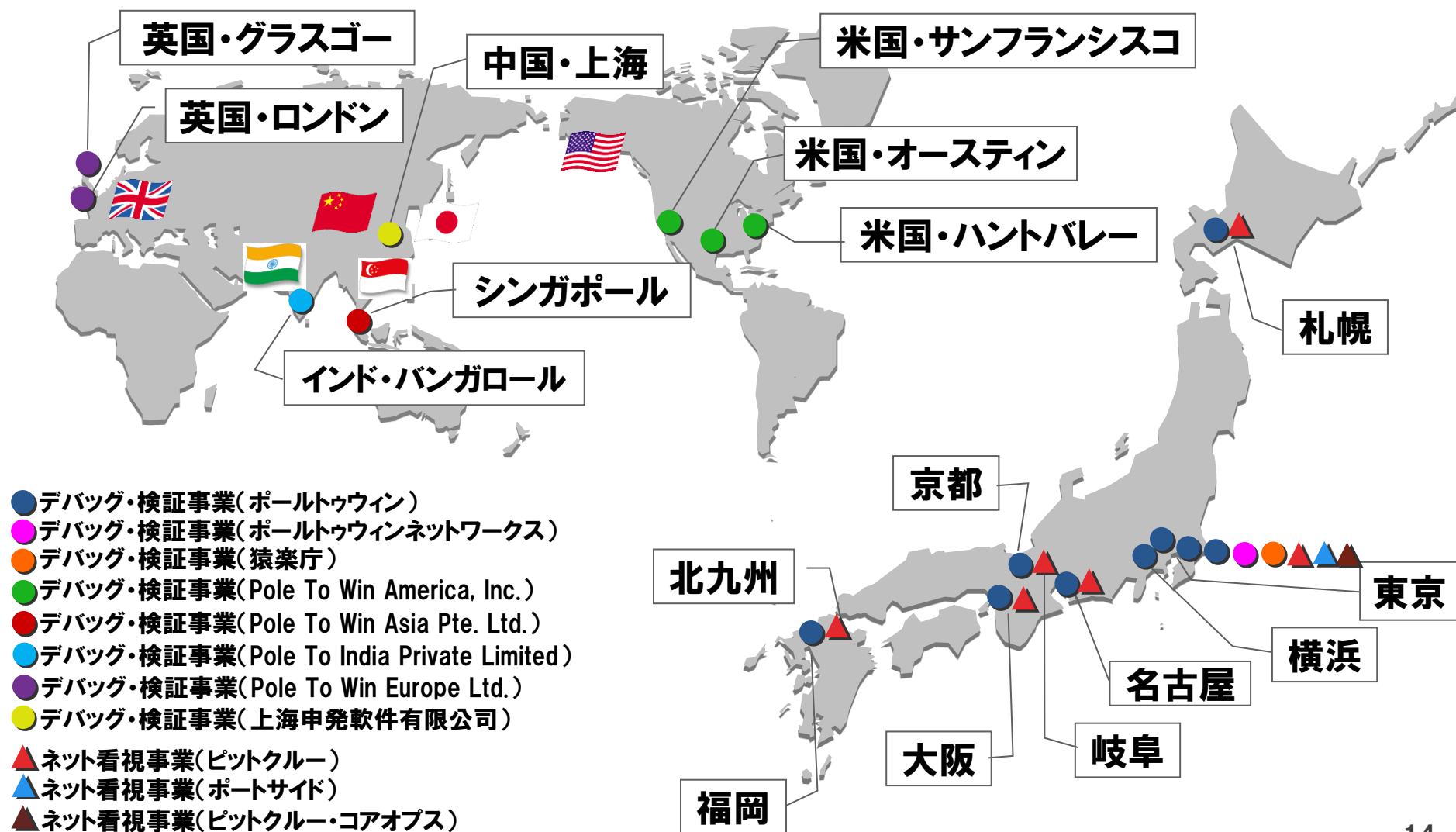
その他

調査、出版・メディアに関する事業、医療関連人材紹介業

ペイサー株式会社	株式会社第一総合研究所	株式会社第一書林
IMAid株式会社	Palabra株式会社	

3-4. 事業拠点（デバッグ・検証 & ネット看視事業）

■ 国内19拠点、海外8拠点で事業展開（2013年5月1日現在）

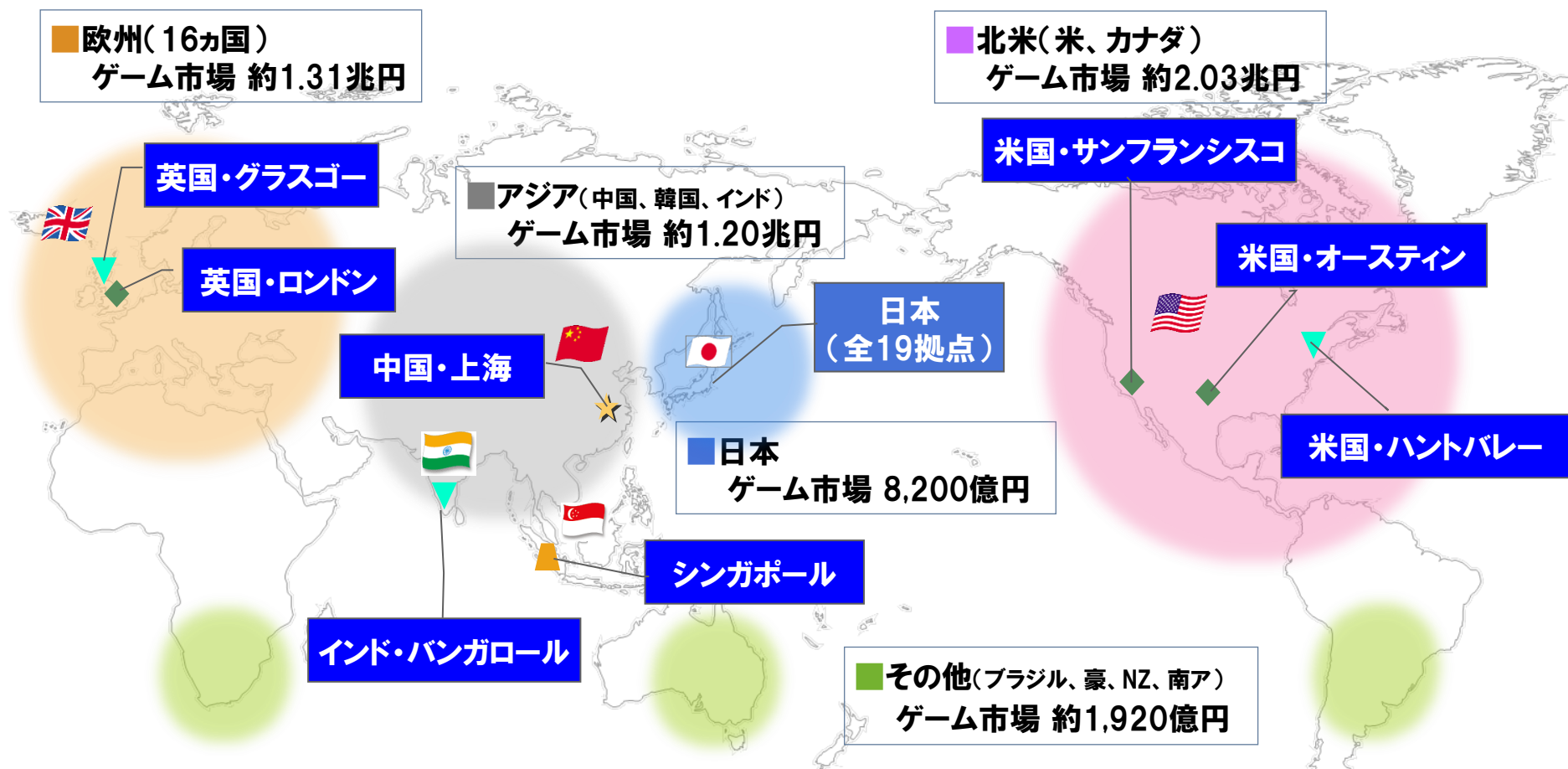


4-1. 今後の事業戦略 サマリー

- 1 社会のネット化・IT化により複雑化する
コンテンツ・システムへの総合サポート**
- 2 海外展開による取引エリアの拡大
国内19拠点、海外8拠点の連携・相互送客**
- 3 既存ノウハウを活用した取引業界の拡大**

4-2. 今後の事業戦略 グローバルマーケットの展開

日本のゲーム市場は世界の20%以下と推定
海外8拠点を活用し、**グローバルマーケットへの展開**を加速



※ゲーム市場(金額)は2011年ベース。据置型ゲーム+携帯型ゲーム+ダウンロードゲーム+ブラウザゲーム+モバイルゲーム等が対象。
中国は据置型ゲームの販売は禁止されているが「ブラックマーケット」が非常に大きい。(出所 NeoGAF)

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。